

文献紹介

関連雑誌の特集

医学図書館. 2012:59(3)

図書館とネットワークインフラ

- 日本大学文理学部における利用予約システムとプリント管理システム
- タブレット端末の教育利用と情報インフラ：名古屋文理大の iPad 無償配布と大学図書館
- 岡山大学における統合認証化の取り組みと電子ジャーナルとの連携
- 京都大学の無線ネットワーク環境と VPN の概要
- 京都大学医学図書館におけるネットワークサービスの導入と提供
- 次世代情報インフラ構築と図書館の取り組み
- クラウドコンピューティングで変わる大学の IT 活用

薬学図書館. 2012:57(3)

日本薬学図書館協議会シンポジウム 患者本位の医薬治療サービスの提供

- 本シンポジウムの社会的背景
- 患者からの副作用報告制度への取り組みについて

- 地域医療における調剤薬局の取組み
- 道内における医療情報連携と地域貢献
- シンポジウムを振り返って

震災から1年

- この日を忘れない—奥羽大学図書館受難記—
- 震災から1年
- 3.11 からの1年を振り返る—いわき明星大学図書館事例—
- 北里大学白金図書館の震災被害と復旧への取り組み
- 1年を振り返って
- 東日本大震災から1年—城西大学水田記念図書館の場合—

ほすびたるらいぶらりあん. 2012:37(3)

特集：日本病院ライブラリー協会 2012 年度第 1 回研修会

- クラウドがもたらす図書館の変革
- インターネット時代の情報検索とライブラリアンの役割
- NACSIS-CAT/ILL に参加して
- JHLA 沖縄研修に参加して

インターネット時代の情報検索とライブラリアンの役割

岸田 和明

ほすびたるらいぶらりあん. 2012:37(3):124-30.

情報検索の歴史において、インターネットの普及とサーチエンジンの発達で、その流れを断絶させた。断絶以前の技術・様式は検索の専門家、以後は非専門家を志向しているが、2010年代の検索は両方の技術・様式が半々で混在していて、ライブラリアンは一般利用者を支援していく必要があるとする。

医療者の関病記読書に関する質的研究：何が得られるのか

阿部 泰之

医学図書館. 2012:59(3):176-9.

病気を身体というシステムの異常として捉えることで医療は進歩してきたが、「病を見て人を見ず」という揶揄があるように、生物医学モデルの医療では限界があり、患者を病をかかえた人間として理解する必要がある。医療者に関病記を読んでもらい、それをどのように捉え、何を得ているのかを探る。

- 文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。
- 「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。
- 興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。